

点検実習を通じて橋梁保全の技術力向上を図ります

～市町村職員自らが橋梁点検できるように～

橋梁やトンネルなどの道路施設の老朽化が進む一方で、多くの市町村においては、予算や技術職員の不足等により、専門的な技術力の向上が重要な課題となっています。このため、平成26年6月に県内の道路管理者が連携し、道路インフラ長寿命化の推進、維持管理に関する情報共有・連携、技術力の向上などを目的に「宮城県道路メンテナンス会議」（会長：仙台河川国道事務所長）を設立しており、道路施設の定期点検計画の策定や地域一括発注、見学会研修会等の実施に取り組んできたところです。

来る7月19日に「宮城県道路メンテナンス会議」において、道路の維持管理業務に携わる市町村職員を対象として、橋梁点検を行い保全に関わる技術力向上を図るため、国道4号高清水大橋において現地研修会を開催します。

【開催概要】

1. 日 時 平成28年7月19日(火) 13:30～16:30 ※小雨決行
2. 場 所 国道4号 高清水大橋(栗原市高清水地内)
※別添会場位置図参照
初めに、大崎合同庁舎に集合し、概要説明したのちに現地に向かうため、現地は14時頃からの研修となります。
3. 参加予定者 研修対象:宮城県内の市町村管理担当職員
その他:東北地方整備局、宮城県 ※総勢60人
4. 研修の内容 実際の橋梁を利用して、橋の床版、桁、橋台等の損傷や劣化状況を、近接目視や打音検査などによる点検を実施。
5. 取材について 現地研修状況は取材可能です。点検車等への搭乗も可能です。
現場入場する際に必要となるヘルメットと安全帯は、当方で準備します。
当日は足場の状態が悪いことが想定されますので、汚れてもよい服装、履物で来場願います。
7月15日(金)18時迄に下記担当者宛に電話又メールで事前登録をお願いします。
なお、会場内では係員の指示に従っていただくようお願いいたします。

仙台河川国道事務所 道路管理第二課022-304-1811
専門職 長内 真 osanai-m8311@mlit.go.jp

〈発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

〈問い合わせ先〉

宮城県道路メンテナンス会議事務局

国土交通省東北地方整備局

仙台河川国道事務所 事業対策官 戸島孝彦 TEL:022-248-4137(直通)

宮城県土木部

道路課 技術補佐(総括担当) 菊地 潤 TEL:022-211-3160(直通)